

障害のある人たちの表現活動における



# 著作権セミナー

定員：30名 参加費：無料



全国各地で障害のある人たちのアート活動が盛んとなっている近年、障害のある人たちの表現作品に価値を見出す人が増えたことで、「作品を買いたい」「デザインの素材として使いたい」といった商業的な需要も生まれるようになりました。そこで顕在化したのが、障害のあるアーティストの著作権の問題です。障害のある人たちが自分の意思を表明することが困難だったり、周囲の理解が十分ではないことも重なって、その権利は侵害されやすい状況にあり、表現活動をサポートする人たちのスキルアップが求められています。

そこで今回、障害のある人たちの表現活動とともに生まれる権利について学び合うセミナーを開催いたします。関東を中心に著作権や知的財産権などを専門にされている弁護士を招いて、さまざまなシーンを想定したシミュレーション形式で、そこで生まれるさまざまな権利についてわかりやすく解説していただきます。後半は、参加者の皆さんからの質問や感想をもとに、今後の活動に活かしていただける意見交換会を行いたいと思います。



開催日時 2023年

11月30日(木)

13:30~16:30 (13:00より受付開始)

ファシリテーター

辻 哲哉 (弁護士 / Field-R 法律事務所)

NPO 法人エイブル・アート・ジャパン理事

「人権の視点から考える『障害者アートと著作権』」(障害者芸術著作権等整備委員会編・2000年・日本障害者芸術文化協会)の編著に参加。2007年より、障害のある人のアートを仕事につなげる「エイブルアート・カンパニー」の著作権の実務を支援しています。

会場 アクロス福岡 608会議室

対象 障害のある方やご家族、福祉関係者、教育関係者、表現活動に興味のある方など

当日プログラム

- 13:00~13:30 受付
- 13:30~13:45 芸術活動にまつわる権利についての説明
- 13:45~14:45 シミュレーション **基本編**
- 14:45~14:55 休憩
- 14:55~15:55 シミュレーション **応用編**
- 15:55~16:30 質疑・意見交換会



やっちゃんー!



お申し込み方法

スマホで簡単お申し込み! →



お問い合わせ先

九州障害者アートサポートセンター (担当: 橋本、野中)

〒815-0041 福岡県福岡市南区野間 1-13-1-602 NPO 法人まる内

Tel / Fax 092-516-0677 Mail [info@kda-support.org](mailto:info@kda-support.org)

URL <http://kda-support.org>